

スピリチュアル物語

253話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

- Google Meetセッション: 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談: \$40



「へえ…牧畜が盛んな地域では悪な存在の狼も、農業が盛んな地域では畑を荒らす動物を食してくれる存在として神格化されている場合もあるんですね」マジヨリアルがマグワートの話に感心していると、「真逆の扱いとは狼さんも気の毒にな」ウィザットが憂い顔でそう言った。その発言に対しマグワートが応える。「人は自分にとつての視点…つまり主観が最優先じゃからのう」物事は客観的に見ないといけないってことですよ？」「まあ公平性を重視するならそうかも知れんが、過剰な客観的スタンスは自

身の視点がブレてしまうことにも繋がり、そうなる自分自身を見失う可能性も出てくる。人は当たり前じゃが自分の人生しか生きられないので、必然的にまずは自分ありき、自分優先、という生得的欲求があり、そこに客観性を加える意識を持つことで社会性が保たれる。狼も主観では悪でも客観では神、またはその逆もあり得る。つまり、自分の考えや意見とは真逆のそれらを持っている人達も居る可能性を常に念頭に置き、自分のみが正しいという思い込み、或いは外部に絶対的な基準を求めること

はせず、主観、客観のどちらかに大きく偏らずにそれらの擦り合わせをしつつ、公平なスタンスに於いて、自身にも他者にも愛と愛やり、リスpekト、そして感謝を持って生きるこゝとが大切と言えるじゃろう」「結局狼さんは…人によって悪、神どちらにもなり得るんだな」「狼としては何も変わらないニュートラルにただ狼で在っても、視点による受け取り方は多面的というところじゃないかな」



★これまでのお話(1～252話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 12月19日号につづく